○北海道における林業労働災害の現況

造林や伐採などの林業労働は、屋外での作業のため、天候の影響を受けやすく、さらに傾斜地等の足場の悪い場所で伐倒木等の重量物を扱うことなどから、労働災害の発生頻度は他産業に比べて非常に高い状況にあります。

1　林業労働災害発生件数（死亡・休業4日以上）

令和5年は死亡災害が4件、休業4日以上の災害が64件発生しました。

	H26	H27	H28	H29	H30	R1（H31）	R2	R3	R4	R5
死　亡	4	4	5	5	6	8	4	1	1	4
休　業	116	98	120	94	84	94	77	73	80	64
死傷計	120	102	125	99	90	102	81	74	81	68

2　業種別死傷年千人率の推移

林業における労働災害の発生頻度は、全産業の中で最も高い状況にあります。

業　種	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
全産業	3.1	3.0	3.1	3.1	3.2	3.1	3.6	3.8	7.6
林業	26.3	22.4	27.7	22.0	20.0	22.6	18.0	16.4	18.0
鉱業	12.2	11.2	8.1	11.9	11.4	13.0	12.4	14.1	11.9
建設業	5.4	5.3	5.0	4.8	5.3	5.1	5.0	5.3	5.6
製造業	5.8	5.9	6.3	6.2	6.2	5.7	5.9	6.2	6.9

注：死傷年千人率とは労働者千人当たりの年間労働災害発生数
※北海道労働局データ（労働災害発生の動向）に基づき作成

3　月別死亡災害発生状況　（平成26年～令和5年累積）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
発生件数	4	4	6	3	4	5	2	2	2	2	4	4

4　経験年数別死亡災害発生状況　（平成26年～令和5年累積）

	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	25年以上30年未満	30年以上35年未満	35年以上40年未満	40年以上
発生件数	2	2	7	10	6	5	2	3	0	5

5　年齢別死亡者数　（平成26年～令和5年累積）

	20歳未満	20歳以上30歳未満	30歳以上40歳未満	40歳以上50歳未満	50歳以上60歳未満	60歳以上70歳未満	70歳以上
発生件数	0	0	3	8	9	16	6